

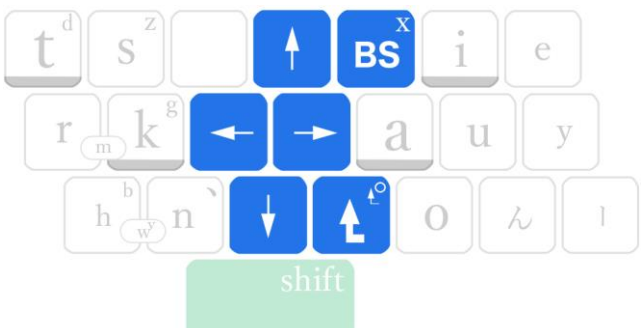
カタナ式第二の特徴は、カーソルキー、エンターキー、BSキー、スペースキー兼シフトキーがが中央に配置されていることです。

日本語入力には、英文入力はない特有の操作があります。漢字変換操作、すなわち変換（スペース）・候補選択（←→）・注目文節選択（↑↓）・文節伸長（シフト↑↓）・確定（エンター）です。それに加えて訂正のBSが、ホームポジションキーのまま行えます。つまり漢字変換まで一連と考えます。

カタナ式の想定特化用途は「物語を書くこと」。縦書き専用です（横書き用カタナ式は別途あり。カッコ類の挙動以外このままでも使えます）。記号は物語によく使うものだけを厳選し、それ以外はなし、と割り切りました。使いたい場合は読みから変換するのが推奨（二章に対応表あり）。

半角文字（半角英数、半角記号）を打つ時は、英数モード（もとのQwerty配列に切り替え）キーがあります。

また、コントロールを押しながらのショートカット（コピー、ペースト、アンドゥなど）は、もとのQwerty配列になるよう初期設定してあります（変更可能）。



前バージョンv8からの変更の目的は、高速化です。メインエディタをTATEEditorでも使えるように、定義数をそぎ落としてシンプルにしました。

- ・ 促音拡張をkからに統一しました（一部例外あり）。
 - ・ 濁音逆順（たとえば「が」を出そうとして「シフトk a」が「kシフトa」になってもOK）を削除。ふつうにシフトを前に押してください。
 - ・ 右手小指に配置されていた記号を、左手小指に对称配置し、どちらを使ってもよいとしました。右小指の疲労をふせげます。
- 上級者バージョンの高速カタナ式では、人差し指に記号配置したショートカット集「編集モード」がつかってきます。

もくじ

第一章	使用法	4
	カタナ式の導入	4
	日本語の入力法	4
第二章	カタナ式マスターへの道(初級編・中級編)	6
	初級編	
	ぜんぶ打てるようになろう	
	レッスン0 ホームポジション	7
	レッスン1 右手で五母音	8
	レッスン2 yと「ん」	8
	レッスン3 左手子音で50音	9
	レッスン4 濁音	10
	レッスン5 長音と句読点	10
	レッスン6 半濁音と外来音	11
	レッスン7 促音拡張k	12
	レッスン8 物語に使う記号	13
	中級編	
	ブラインドタッチをマスター	14
	接続のドリル	15
第三章	インストールの手順	18
1	DvorakJ カタナ式をダウンロード	18
2	DvorakJの設定	18
3	MS-IMEの設定	19

※ 本文中のローマ字アルファベットの出現頻度データ(10万字統計)は、[dvorakJP](http://dvorak.jp) によります。www7.plala.or.jp/dvorakjp/linshutu.htm

第一章 使用法

カタナ式の導入

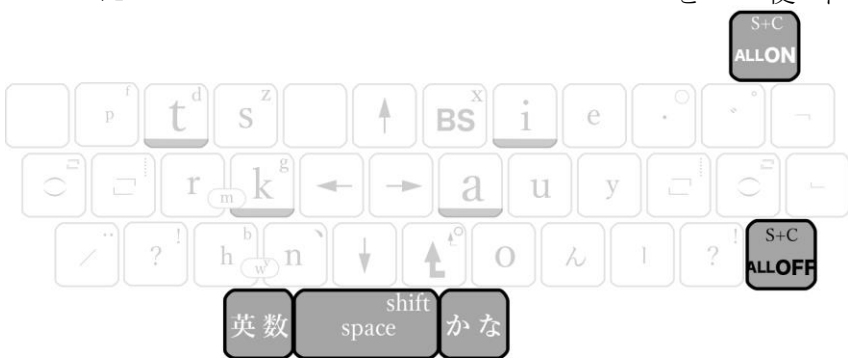
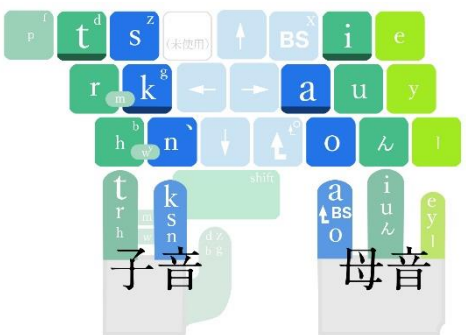
Windows 専用です。実装が、キー配列変更ソフト DvorakJ(Windows 用)を使っているからです。Mac でも使えるように鋭意研究中です。

インストール (二章) を終えたら、縦書きのエディタを起動して以下を覚えれば、カタナ式は使えます。

- 1 オールオフ/オールオン
カタナ式オフ **Shift+Ctrl+_** (右下)
カタナ式オン **Shift+Ctrl+^** (右上)
- 2 かな入力に 変換キー (日本語入力はカタナ式)
英数入力に 無変換キー (英数入力は **Qwerty** 配列)
- 3 スペースキーがシフトキーを兼ねる
スペースキーを単に押して離すとスペースキー扱い。スペースキーを押しながら何かを押したときだけ、シフトにバインドされたものが出る(**Sands: Space and Shift**)。
- 4 ショートカットのバインドは同じ。
コントロール、Win、Alt を押しながらのショートカット時はもとの **Qwerty** 配列に戻るように設定。指が覚えていようから (二章の設定で変更可能)。

日本語の入力法

- 1 ローマ字入力です。
左手の子音、右手の母音 (y、んを含む) で入力します。

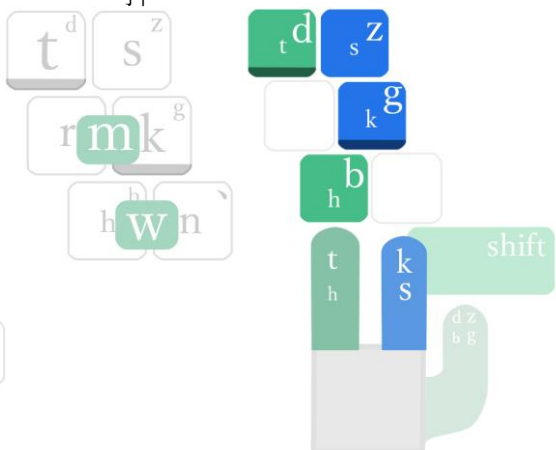


Qwerty 配列で英数入力

カタナ式で日本語入力

2 子音は、シフトで濁音になります。
(シフト k ↓ g など)

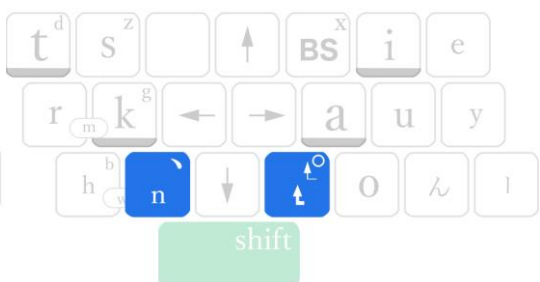
3 m は二段目の r k 同時押しまたは順押し (順番は r k でも k r でもいい)、w は三段目の h n 同時押しまたは順押し (同様に順不同) で出ます。



4 読点「、」はシフト n、句点「。」はシフトエンター (左右人差し指の内側下段) にあります。

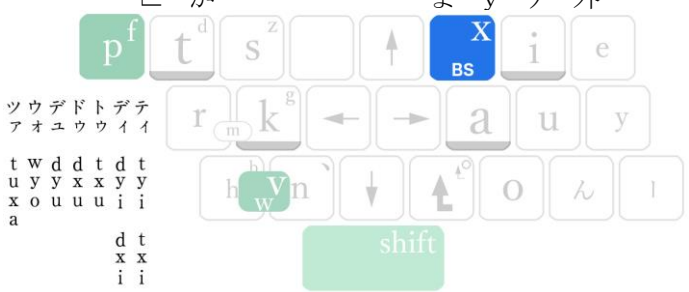
句点のみ「句点+確定」にバインドしてあります。文の切れ目まで打ち変換、良ければ「。」で確定する、というリズムです。

5 促音「っ」は同じ子音ふたつ (デフォルトどおり) です。
k + 子音でも出ます。くわしくは二章を。



5 外来音は f (シフト p)、v (シフト w) があります。それ以外は x (シフト BS) を使ってください。頻出外来音「テイ」「ドイ」「トウ」「ドウ」は、それぞれ t y i (または t x i)、d y i (または d x i)、t x u、d x u で出るように設定しています。

これだけ理解すれば、カタナ式はもう使えます。配列図を見ながらマスターしていきましょう。第二章、「カタナ式マスターへの道」> 二章



ツウデドトデテ
アオユウウイ
t w d d t d t
u y y x x y y
x o u u u i i
a d t
x x
i i

第二章 カタナ式マスターへの道

初級編 ぜんぶ打てるようになるう

中級編 ブラインドタッチ

上級編 今までの打鍵スピードを越えよう

ブラインドタッチができる日本人は、ある調査によると四割前後らしい。逆にいえば、六割はブラインドタッチができない。

カタナ式は、「誰もがブラインドタッチで日本語が書ける」ことを目標に作られた。十本指を全部使わなければならない *Qwerty* 配列よりも、四本と補助二本のカタナ式の方が、覚えることが少なく、ブラインドタッチの習得が早い。しかも速く打てるようになる。強い指しか使わないからである。ちなみに筆者は *Qwerty* ローマ字時代に比べて、カタナ式は二倍のスピードを得ている。

どれくらい練習すればマスターできるか？ 人によって差があるが……

初級 全部打てるようになる……一日から一週間程度

中級 ブラインドタッチ……一週間から二週間。一か月もあれば実務上スムーズに打てるように。

上級 高速入力……一か月から半年程度。ふだん大量に書く人ほど実戦が訓練になる為、どんどん伸びてゆく。

マスターのコツは、最初につつり時間をとり、まずは50音の位置を覚えることだ。カタナ式は、左6＋右8の計14キーを覚えるだけでいい。この章の後半に練習ドリルを用意したので活用されたい。

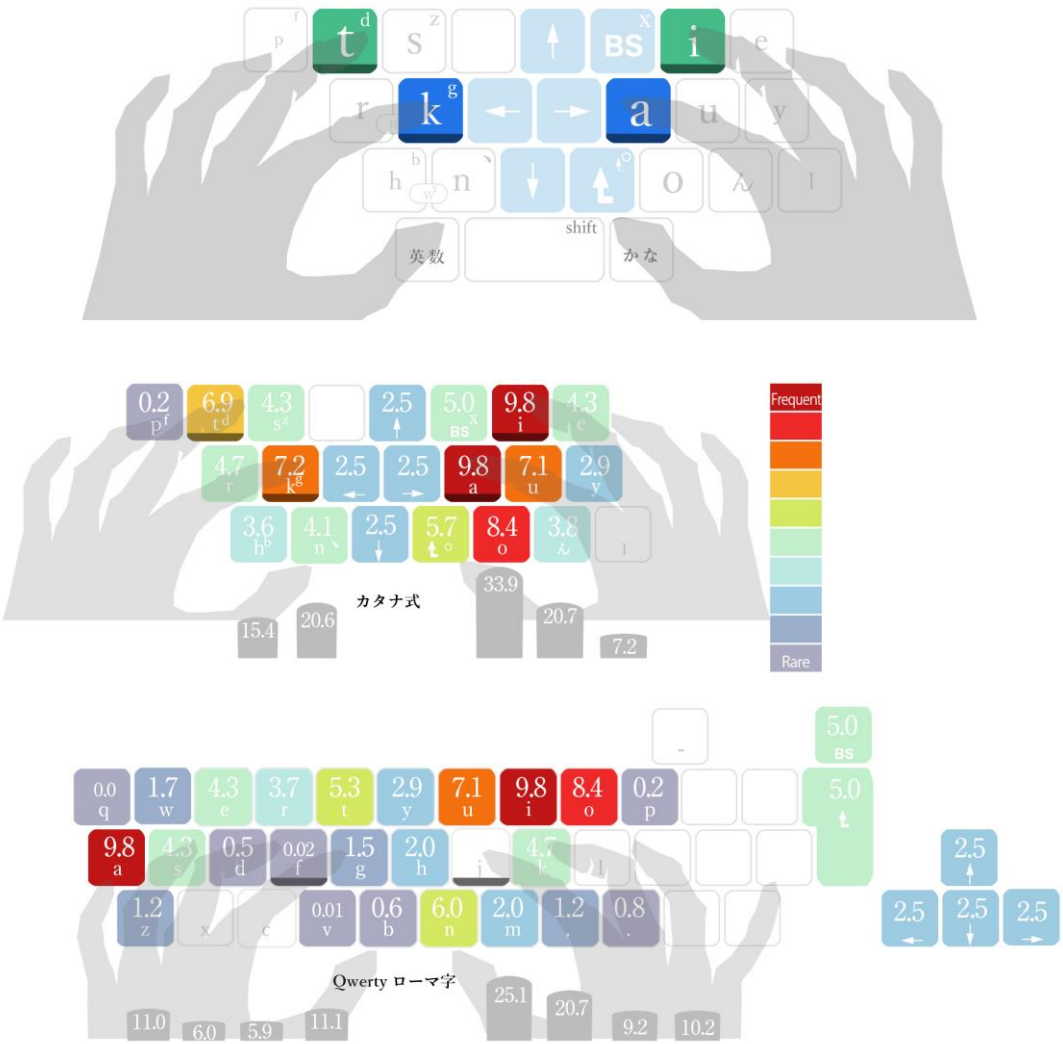
キーボードを見ず配列図を横に置き、それを見ながら覚えるのがコツ。そのうちそれを見なくても指が記憶する。キーボードの前にはいないときでも、目についた言葉を空で打つてみると良い。一説によれば、「実戦の文章の中で、そのキーを100回打つ」と指が覚えていくのだ。「あのへんにあのキーがある」と指が感覚で覚えればこっちのもの。実戦で書いていけばめきめきとスピードが上がってゆく。ことばの接続と指が覚えて、塊として速くなっていくからだ。

ちなみに僕はカタナ式をやる前、ブラインドタッチが出来なかった。この配列は、そういう人でもできるようにしたものだ。

初級編 ぜんぶ打てるようになってみよう (全8レッスン)

Lesson 0 ホームポジション

今までのホームポジション (f j) の物理的突起に人差し指を構え、横一列に四指を置く) と違い、カタナ式には独自のホームポジションがある。図のように、右手は「a」「i」に、左手は「k」「t」に構えて欲しい。それぞれ、母音、子音の出現頻度トップ2だ。合理的な指の配置となっている。左図に指の使用頻度を示す。Qwertyローマ字の不合理性がうきぼりとなる (両左小指の酷使、ホーム段が半分以上使われていないなど)。



※ j, l, x, c は計測していない。単位は%。エンター、BSの頻度をそれぞれ5%、カーソルを10%と見積もった。
Qwertyでは、カーソルは右手人差し指と中指で使うとした。

ために「a」「i」「k」「t」だけで単語を打ち、変換し、中央のカーソルで候補を選び、確定したり修正したりしてみよう。

練習… 愛 回 鯛 会 いた い 買 いた い 勝 ち 価 値

Lesson 1 右手で五母音

まずは母音をマスターしよう。あいいうえおの確認だ。「え」のみ薬指だ（五母音の中で最も出現頻度が低いのが「え」）。

練習… あいうえお おあえうい えいあおう うえおいあ

カタナ式の母音配置は、頻出二重母音「あい」「おう」「えい」が打ちやすいようになっている。

練習… あいあいあい おうおうおう えいえいえい

kとsの位置を確認し、次の文字も打とう。

練習… 最高 最高 最高 交際 交際 交際
成功 成功 成功 快晴 快晴 快晴



Lesson 2 yと「ん」

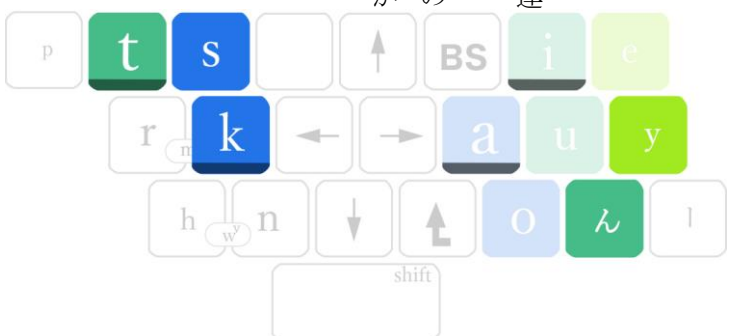
右手には、拗音をつくるyと、撥音「ん」がある。

ローマ字では、「ん」は必ず母音のあとに来るので、右手で連続して打つほうがやりやすい。

また、左手の子音からy+母音の流れで、拗音が打ちやすいのがカタナ式の特徴だ。特に、拗音で最も頻度の高い「you」が打ちやすくなっている。

左手でk s tを確認しながら次を打ってみよう。

練習… 今日 客 小 少々 新 三振 損 感 超
k t… 快調 こと とき とか かと 経過 家計 高校
光景 對抗 京都 調教 単調 長短 官庁 根底



Lesson 3 左手子音で50音

左手をマスターしよう。

s 最高 最近 さて した して する すると するする
うそ そうか そろそろ

r から これ これから すること あれから これから 再来
平ら それから すること

n ない なし なに なにか なんの なんか なる

なりに なか なかなか なった なかった そんな
なんせ 泣く泣く そのとき このとき あのととき

h 花 炎 ほのか はるか 春 はらはら ひかる 服

へい ほうほう ほんとう

y (右手だけどヤ行の練習)

焼く 野球 やる 夜 よす 勇氣 よくある

50音のラストはmwだ。

mは子音の中段、rkの同時押しで出る。

また、r↓k、k↓rと順に押しでも出る。

wは子音の下段、hnの同時押しで出る。

また、h↓n、n↓hと順に押しでも出る。

これはメイン子音を6キーに収め、すべての子音を左の二本指で打つための工夫だ(mwは50音子音の頻度ワースト2)。

練習… もう また もと もともと たまたま 見た

見る 見た目 悪い 我々 私 わすれない 噂

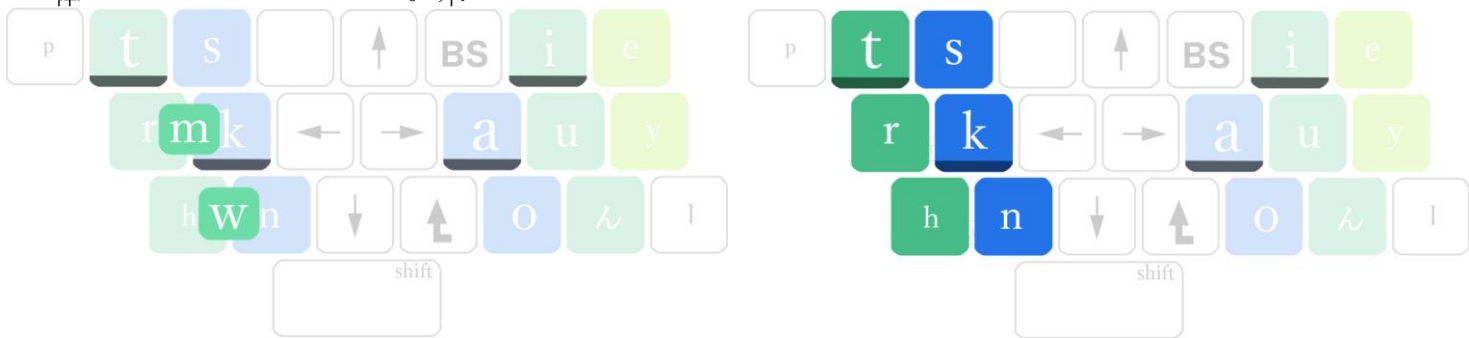
それを これを あれを

50音を2、3回通して打ってみよう。何回かやれば、大体の位置は覚えられると思うよ。

練習… あいうえお かきくけこ さしすせそ

たちつと なにぬねの はひふへほ

まみむめも やゆよ らりるれろ わをん



Lesson 4 濁音

シフトキーがわりにスペースキーを使う。
スペースを押して離すと、空白または変換。
スペースを押しながら何かを打つと、シフトにバインドされた文字が出る (Sands)。
シフトk s t hで、g z d bとなる。

練習… だが そうだ なのだ therefore だから ざる

雑魚 ずしり 雑巾 がらがら 学問 ごりごり

疑問 現在 げに ばか ばりばり 僕 便利

ちなみに濁音が連続するとき、いちいちシフトを離してまた押す必要はない。たとえば「がんがん」を打つ時、シフトキーは終始しつばなしでよい。右手部はシフトありでも同じものが出るようにしてある。これを濁音連続シフトとよぶ。

練習… だが がんがん どんどん 全然 餃子 上々 冗談 ばいばい

がびがび がらがら ごりごり

Lesson 5 長音と句読点

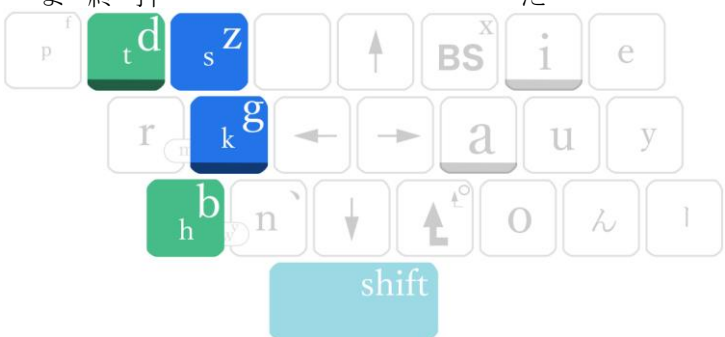
長音「ー」はカタカナ語の入力にとくに使う。Qwertyローマ字では辺鄙な所の「ー」を無理やり使っていたが、カタナ式では「マイナーだが、いざ使うにはすぐ」の特等席だ。

練習… タイガー ターミネーター ドーハ ナーバス

句読点は、シフトの「n」「エンター」にある。ともに「ホームポジションから人差し指を内側下段に伸ばした」位置である。「。」のみ「+確定」にしてある。

。「直前までを打ち、変換し、よければ」確定」を打って、エンター代わりにして次の文を打って行く、というスタイル推奨だ。

練習… あ。これで、どうだ。お世話になっております。



Lesson 6 半濁音と外来音

半濁音 p は、メイン子音 6 キーではなく、その横にはみだした p キーを使う。 p の出現頻度は 0・2% で、日本語よりも外来語に出やすい（英語での p の頻度は 2%）。ちなみに僕は左中指をスライドさせて p を打つ。左薬指でも構わないがポリシーに反するので。

また、シフト p に f、シフト w に v を、シフト BS に x をバインドした。 外来音に使用する。

練習… 心配 合併 パターン フアンタ フィールド
ファイル ヴィーナス

頻出する外来音は特別定義がある。なお ○ 内はデフォ。

テイ (t h i) t y i t x i
 デイ (d h i) d y i d x i
 トウ (t w u) t x u
 ドウ (d w u) d x u
 デュ (d h u) d y u (ぢゅは d i x y u で)
 ウオ (w h o) w y o

ないものは、シフト BS の x を利用していただきたい。

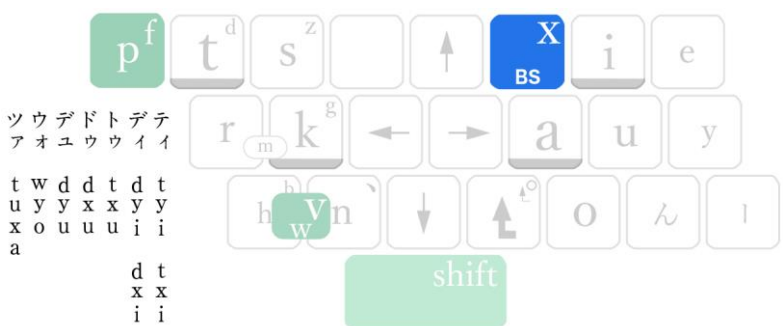
ツア (t u x a) ツイ (t u x i)
 テヤ (t e x y a) クワ (k u x w a) など。

練習… ティー パーティー スパゲッティ

ディレクター ディープ

ブルートウース シルクドウソレイユ

プロデューサー ウォーキング



Lesson 7 促音拡張 k

ローマ字のデフォルトは、子音ふたつで促音。単独の「っ」は「x t u」で入力。

拡張機能として「kが促音替わりになる」を用意した。これは、k t の運指がしやすいからである。

以下同様に、k を単独に打つとkだが、あとに子音が続くときにかぎり促音になる。

例 あった *atta*
例 あった *axtuta*

例 あった *akta*

ちなみに日本語では、促音は k t s h および（その濁音半濁音の） g z z b p の9音にしか続かない。

つまり、全パターンは、

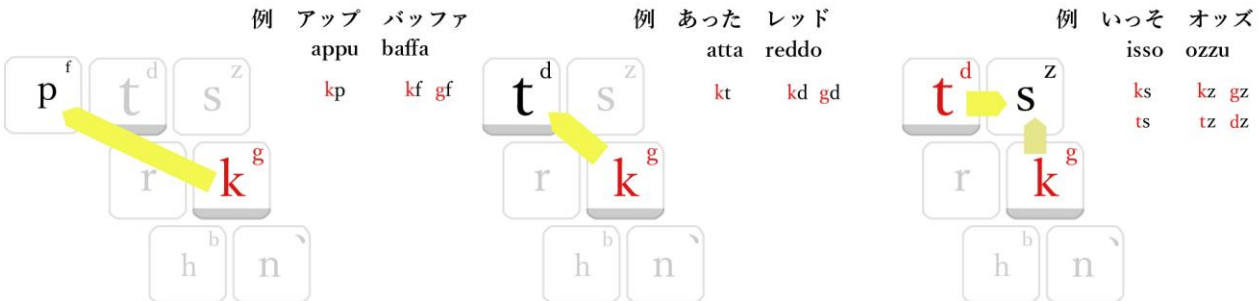
k k k g
k s k z
k t k d
k h k b
k p k f (f f は外来音用)

だ。日本語の出現頻度では、促音↓t がほとんどなので（「った」「って」など）、「k t」さえマスターすれば使い勝手がいい。

また例外として、s に続く促音は k s より打ちやすい「t s」でも、k に続く促音は k k より打ちやすい「t k」でも促音になるように設定してある。ご活用を。

以上で、50音および日本語文章作成はすべて可能だ。

五十音、好きな言葉、俳句や歌詞などを練習してみよう。



カタナ式 V8.5 作 大岡俊彦



以下の記号がカタナ式には定義されている。

- 「」 カギカッコ開き閉じ、一文字戻る、まで1キー
ーで。
- … 三点リーダー二文字を1キーで。
- （―）（ダツシュ2つ）は、長音ふたつを変換で）
- カッコ開き閉じ、一文字戻る、まで1キーで。
- 『』 二重カギカッコ開き閉じ、一文字戻る、まで1キーで。

- ・ … / ! ?
- 脚本において、シーン先頭記号に使われる。
- ゝ 濁点をあとづけすることも可能。

これらは右手外側にあるが、左手外側にも対称形においておいた。右手小指だけを酷使しないようにするためだ。

Qwerty 配列にはあるがカタナ式にはない記号は、読みから変換すること(最上段は Qwerty と同じに設定)。

- < 小なり > 大なり ¥ えん | アンダー
- ; セミコロン + プラス * ほし
- ⌋ ⌋ カッコ @ アット

ローマ字で使用しない、q c l j は存在しない。読みから打つかカタナ式オフからどうぞ。

これでカタナ式マスターコース初級編はおしまい。あとはひたすら練習をしていくといいだろう。自由に打てるようになったら、次は中級編ブライントタッチに挑戦だ！

中級編 ブラインドタッチをマスター

ブラインドタッチをマスターするのに必要なことは、実はたったふたつだけだ。

- 1 そのキー担当の指を決めて、それ以外の組み合わせで打たないこと。
- 2 ホームポジションの絶対キープ。
ホームポジション外のキーを打つても、毎回ホームポジションに戻る癖をつけること。

ほとんどのキーボードにはf j位置に印(盛り上がった線やポッチ)がついていて、手探りでホームポジションが把握できるようになっている。この基準位置を見失わないようにして、全キーをそこからの相対位置で覚えるのがブラインドタッチだ。その為に毎回「基準位置に指がいる」ことが必要。これは癖付けるしかない。

カタナ式の特徴は、各指が3つのキーを担当すること(例外は右手人差し指で、エンター含めて4キー担当する)。記憶負担をなるべく減らす為である。

では、カタナ式のブラインド練習をしよう。

簡単だよ。五十音をブラインドで打てたら合格。

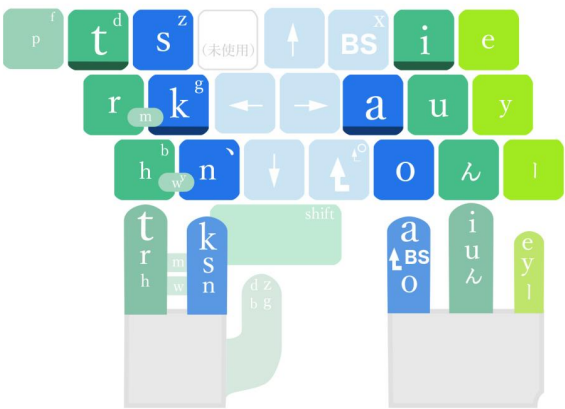
苦手だったやつをチェックして、そこだけ復習。

練習… あいうえお かきくけこ さしすせそ たちつてと なにぬねの
はひふへほ まみむめも やゆよ らりるれる わをん

さらに次の段階。濁音や半濁音、拗音、外来音をブラインドで打とう。

練習… がぎくげご ぎじずぜぞ だぢづでど ばびぶべぼ びびぶべぼ
きやくきよ しゃしゆしよ ちゃちゆちよ にやにゆによ
ひやひゆひよ みやみゆみよ りやりゆりよ
ぎやぎゆぎよ じゃじゆじよ ぢやでゆぢよ びやびゆびよ びやびゆびよ
てい とう だい とう あいうえお やゆよ
ふあふいふふえふお ヴあヴいヴえヴお ー。

※dyuは「でゆ」に設定してある。「ぢゆ」はめったにないからdixyuで打つ。



最初は手元を見ながらでもいいが、二回目以降にどうしても手を見てしまうなら、「タオルを手にかぶせる」というのが原始的で効果的な方法だ。

連接のドリル

では、次に用意したブラインドタッチのためのドリルを練習しよう。
カタナ式では、よく出て来る言葉ほど楽に打てるようになっていく。

具体的にいうと、子音の連接がアルペジオ（隣り合うキーに、隣り合う指がタラっと打てる素早い打鍵）になるようになっていく。

それを意識しながら、次のことばを打ってみよう。

k t の連接

ことごと ことごとく ことば かた かたる たかる 塊 高まり 高い
しかた 仕事 ことあるごとに ドゴーン 宝物 きた だが だから
基地 きつい つうか ていうか ところ とか とき 時々 地下 価値 敵
きて 適当 つく 靴 こつ こつこつ ごつごつ ことごと カツカツ
どこ 子供 こちら こちこち ごちそうさまでした
忌憚 短期 珍奇 倒壊 大会 勤怠 歓待 携帯 抵抗 交代 解体 統計 系統
代行 対抗 剛体 泥岩 該当 擬態 でかい 動機 くたくた 具体的
こつてり コットン 特攻

s t の連接

した して したし しとしと したがって たし とし です やらせた
したい したら そしたら そして たそがれ
たしかに たしかめる すたれる スタート せしめる 世田谷
さて さても ストレート 説 使徒 瀬戸 里 したたかに
殺意 さち しち 世知 措置 承知 周知
調子 中止 市長 主張 會長 嘲笑 上長 象徴 社長 庁舎 長所 短所 短小
調査 正体 対象 対処 最長 再挑戦 投資 死闘 正当 統制 座談 断線 断層
断捨離 鈍足 同窓会 同時 銅像 増大 譲渡 上智 大蛇 どうじゃ 贈答 東西
嫉妬 突出 ダッシュ 雑踏 だじゃれ マスター

k r の連接

から これ これら かれ 切れ けり ける
 らく らくらく くらくら ころころ ころころ ぎりぎり きりきり ぎらぎら
 げる だから それきり つかれた たかられた 抱かれた
 御覧 された ころ ころ 歴史 くない ころ コーラ
 観覧 歓楽 快楽 金蘭豪華 ランキング 高麗 来航 来期 傀儡 経理 理系
 警邏 レコード ガレージ レガシー 落下 ラッコ 立候補 六甲おろしに颯爽と

s r の連接

する するする ずる ずるずる 留守 すれば 知られた 知る 知らない
 知れない らしい レシート 弄する 去る 去り際 しらせ 競り セル 剃る
 反り すり 尻 尻ぬぐい じりじり せられる 汁 眼尻 しくじる
 地雷 白井 早漏 労災 再来 生来 将来 少量 了承 車両
 終了 領収書 最良 良妻 清涼 冷笑 材料 不条理 重量

k s の連接

しかし しか じかに 坂 そうか そこ そこに 傘 仮想 きし 式 席
 基礎 早期 すき 大好き 最高 交際 成功 そこそこ 続々
 せこい せこせこ すこすこ ずこずこ さき 貴様 歌詞 貸し借り お菓子
 くすくす 糞 空想 草 今朝 消す 消せ ケセラセラ しかも そこも
 回想 軽装 高層 競争 証拠 商業 行商 正解 快晴 財界 災害 外資 市街
 正規 生計 軽視 凝視 始業 状況 実況 邪教 ジャック 若年層 税金 雑巾
 条件 上限 現状 現象 苦笑 継承 軽食 住居 獣害 十回
 余裕 しくしく しくじる

k n の連接

この かの きのう 可能性 ここの かに たしかに どこに ここに かなり
 かな かなあ こない がない がにまた ぐうの音も出ない 農家 中 中に 中の
 なかなか なき なきにしもあらず きな臭い きなこ 気になる 気に入った
 絹 杵 きねえ 機内 商い のきなみ 館内 区内 けなす こなす 粉々
 校内 向こうに 内向的 猫 今日の 客の 納会 農業
 二期 日記 泣きぬれる おにぎり エヌジー

以上でカタナ式マスター中級編はおしまい。もうほとんどブラインドタッチは可能になっているはず！あとはミスをなくし、慣れ、スピードを上げていくだけ！
上級編は、上級バージョンの「高速カタナ式」で学ぼう！

予告

「秒三打以上のペース」で打てるようになったら上級者バージョンの「高速カタナ式v2.5」に移行することを勧める。

五十音の関係は変わらない。左手が一列右手寄りになり、そのぶんカーソル位置が変更を受けた形だ。両手が寄るので、より自然なハノ字になって手を痛めにくい。また、独自の打鍵方法「前滑り」打ちを定義、打鍵姿勢やキーボードの角度にまで細かく規定し、腱鞘炎防止対策に全力を入れている。また「編集モード」なる親指との同時押しショットカット集が定義され、文章編集をさらに高速化する。

さらなるタイピング速度向上のための上級者ドリルも用意してあるぞ。

高速カタナ式

作 大岡俊彦
V2.5



第三章 インストールの手順

カタナ式は、Windows 専用の DvorakJ (フリーウェア) 上でうごく、日本語入力システムです。Mac のみならんごめんなさい (プログラマーの方求む!)

縦書き用です (このまま横書きで使っても、「」の挙動以外は使えます)。横書き用、左利き用は近日登場。

1 DvorakJ' カタナ式をダウンロード

DvorakJ: blechmusik.xii.jp/dvorakj からダウンロード。

カタナ式: ookkawoks.seesamet のトップに最新カタナ式のリンクがあります。

ブログ「大岡俊彦の作品置き場」から、以下のものをダウンロード。

カタナ式 v8.5.txt

てんぐ探偵人物表.txt (これは人物表のテンプレなので、自由に書き換えてOK)

DvorakJ は、キー配列が変更できる Windows のフリーウェア。レジストリを変更しないため、フォルダごと USB にコピーして持ち歩けば共用パソコンでも使える便利ソフト。コピーしたフォルダを削除すれば元通りに。

デスクトップか cドライブの中にトップフォルダを置く (設定が終わってから USB にコピーすれば、設定ごとコピーされる)。dvorakj.exe をダブルクリックすると立ち上がり、設定画面も兼ねる。

カタナ式のファイル群を user フォルダ内に置き、以下の設定をしよう。

2 DvorakJ' の設定

キーボード

入力全般

Sands なび 「Sands: [Space]に[Shift]の機能も担わせる」……オン

待機と遅延 日本語入力……0ミリ秒

IME 関連 キーを発行させるのに遅延する時間……0ミリ秒
(使用環境によって異なります)

IME 関連 「IME の状態の変更 (直接入力と日本語入力の切り替え)」

……全部オフ

修飾キー関連 「修飾キーを押し下げている場合に QWERTY 配列を使用する」

Ctrl Alt Win……全部オン

直接入力

(とくになし。DvorakやColemakにしたい人はデフォルトにあるよ)

日本語入力

設定ファイル……userの中から「カタナ式v8.txt」を選ぶ
「日本語入力の設定／日本語入力配列を日本語入力時にのみ使用する」……オン
「[Shift]+[文字]のとき／未設定のときには何も発行しない」……オン

単一キー

〔無変換〕など

〔無変換〕

直接入力時 …… 「直接入力にする」
日本語入力時 …… 「直接入力にする」

〔変換〕

直接入力時 …… 「日本語入力にする」
日本語入力時 …… 「日本語入力にする」

〔かな〕

直接入力時 …… 「変換」
日本語入力時 …… 「変換」

ファンクションキー 「独自のファンクションキー」……オン

userの中から「てんぐ探偵人物表.txt」を選ぶ。

これは自由に書き換えて使ってよい。

f10キーを押すと「シンイチ」など、固有名を登録。たとえば、作品ごとに登場人物表や固有名詞表をつくっておき、執筆の都度切り替えて使うなどすれば、長編を書くときに楽だ。

ファンクションキーを普通に使いたい人は、オフのままに構わない。

その他

起動時の設定

ログオン時にDvorakを起動する……オン

Dvorak起動時に設定画面を最小化する……オン

ホットキー

Dvorak用のホットキーを有効にする……オン

実行を停止する C- (全て半角。大文字C、ハイフン、アンダースコア)

実行を再開する C- (同、半角ニヨロ)

3 MS-IME の設定

一部の外来音のローマ字テーブルを登録する。

日本語変換にATOKやGoogle日本語入力を使っている人もいるかも知れないが、ほと

んどの人はデフォルトの MS-IME だろう。以下、MS-IME での登録の仕方。その他の方はその IME 内で定義してほしい。

MS-IME のプロパティ (右下のアイコンを右クリック)

↓ 詳細設定 ↓ 全般、編集操作の変更をクリック (変更した時点でユーザー定義のファ
イルに置き換わる。デフォルトに戻すことも可能)

↓ ローマ字設定

以下のものを追加、変更。

デフォ	読み	追加・変更	
thi	てい	tyi txi	※ デフォの「tyi ちい」は削除。
dhi	でい	dyl dxi	※ デフォの「dyl ぢい」は削除。
twu	とぅ	txu	
dwu	どぅ	dxu	
dhu	どゆ	dyu	※ デフォの「dyu ぢゆ」は削除。
who	うお	wyo wxo	

※ この外来音設定は、タイピングソフトで生きない場合があります。
(例 タイプウエル) その場合、デフォルトで打ってください。